



インスピレーションになるう



長井ロータリークラブ



Weekly report

国際ロータリー会長 パリー・ラシン

長井ロータリークラブ会長 遠藤 伴明
 幹事 那須 修
 例会日 毎週火曜日 12:15~13:15
 事務局 長井商工会議所内 TEL0238-83-2047
 E-mail: info@nagai-rc.jp

第2800地区ガバナー 上林 直樹
 第6ブロックガバナー補佐 高橋 眞己
 例会場 タスパークホテル TEL0238-88-1833
 URL: http://www.nagai-rc.jp
 会報委員 (横澤寿彦 伊藤克也 村田 剛 中島 浩 土屋茂樹)

【2月・特別月間】平和と紛争予防・紛争解決月間

例会報告 No.22 (通算 第2775回) 2019年(平成31年)2月19日(火)号

次回例会(2月26日)

◎ゲスト卓話 例会場 PM0:15
 日本アルカディアネットワーク
 代表取締役 黒澤 栄氏

次々例会(3月5日)

◎クラブフォーラム 例会場 PM0:15

前回例会の報告

会長の時間(挨拶)

会長 遠藤伴明



こんばんは、今日はファイヤーサイドミーティングです。例年ですと渡部バスターガバナーのミニ講座という事でロータリーについていろいろとお話をして頂いてもらっていたのですが、その保太郎さ

さんも昨年の10月にお亡くなりになられ、続いて12月には堺先生がお亡くなりになり1月には前田さんが脳出血で倒れるなど振り返ると今年度の前半は長井ロータリークラブにとって非常に辛いことが続きました。そこで今日のファイヤーサイドミーティングを機にこの続く負の連鎖を断ち切りたいと思っています。

さて今日のファイヤーサイドミーティングですが、このファイヤーサイドミーティングという言葉は、今

はロータリーの手続要覧にも載っていない言葉ですので正式なロータリーの行事ではないのだと思います。私が思うにロータリーの最初のミーティングが行われたのは、1905年2月23日にシカゴで行われたと記録に残っています。その時に創設者のポール・ハリスを含む4人が暖炉を囲み話し合ったのが始まりで正式な行事ではないが今に続いているのだと思います。もし間違っていたら後でそっと正しいことを教えてください。長井ロータリークラブは、2019年2月19日、暖炉はないですが、ここ中央会館でファイヤーサイドミーティングを行い今年度の後半のスタートとしたいと思います。良いスタートを切る意味でガバナー補佐を務めた横澤寿彦会員と堺先生が会長だった時の幹事を務めた齋藤喜内会員に卓話をお願いしています。お二人の話を聞いて良い後半のスタートとしたいと思いますのでよろしくお願いします。

幹事報告

幹事 那須 修

○福島北RCより

春の福島競馬移動例会ご案内
 4月7(日)12時30分開会
 (メーク料2,000円)



委員会報告

○副会長 伊藤克也

先日の日曜日に佐藤豊彦PG主催スキー交流会(蔵王)に参加してきました。来年、齋藤会員の参加要請を受けてきました。ニコニコします。



お祝い・表彰

○在籍年数表彰（1月）

齋藤裕之会員 15年 大山友規憲会員 9年
大道寺信会員 5年 塚田弘一会員 5年



○本人誕生日（2月）

横澤寿彦会員 15日 梅津喜博会員 16日

○奥様誕生日（2月）

高橋勇喜知会員 26日 齋藤裕之会員 19日
渡部 亨 会員 24日

ニコニコBOX

尾形和夫会員

- ・遠藤伴明会長 横澤さん、斎藤さんのお話を聞いて運気をアップしたいと思います。
- ・伊藤克也副会長 スキー親睦交流してきました。
- ・横澤寿彦会員 先週75歳（後期高齢者）に突入しました。ご迷惑をかけることが多くなりますがお手やかにお願します。
- ・大山友規憲会員 在籍（9年）
- ・大道寺信会員 在籍（5年）



BOX ありがとうございます。

本日金額： 5,000円
累計金額： 173,500円
（達成率 24.8%）

出席報告

委員長 中島 浩

- ・本日の会員数26名、全出席数20名で出席率は76.92%です。
- ・前々回（1月29日分）の出席率は、88.89%に確定します。



会員卓話

ファイヤーサイドミーティングと本年度急逝された渡部保太郎 PG と堺清一会員を偲び、2名より卓話が行われた。



（斎藤喜内会員）

ロータリークラブの基本を話された。

- ・4名でスタートし職業の影響を高めあいながら人のために奉仕する形となっていた。輪番制によりロータリークラブとなる。
- ・奉仕の理想を事業の基礎とするため、綱領（要点をつかんだもの）とされていたが、今は目的が変わっている。目的は一般の人に判りやすい。時代とともに四つのテストが生まれた。
- ・奉仕は思いやりの心＝人のために尽くすことである。クラブへ入会当時はしばらくすればわかるといわれたが、今はいろんな委員会や地区を通して理解することができる。
- ・親睦は飲酒だけでなく、相手の話を聞くところに楽しさがあり、単なる友でなく、生涯の友を得ることが親睦の原点である。
- ・職業の倫理観道徳を高めることにより事業が継続できる。それにより、ロータリークラブも110年続いてきている。
- ・仲間を大事にすることが肝要。今日のファイヤーサイドミーティングが好適である。
- ・ライオンズは団体奉仕で「We serve」である。ロータリーは会員職業奉仕で「I serve」である。後で社会奉仕や国際奉仕が生まれた。
- ・委員会の優先順位で活動し、地域サービスを高めるため会員増強が必要。
- ・会費は高いと感じている。見直しが必要。
- ・まとめると
 - ※奉仕のあり方
 - ※職業の倫理観を高める
 - ※生涯の友を得る



（横澤寿彦会員）

お二人を偲び活動内容を写真で紹介した。



（活動写真は会報No.11号・17号で特別掲載済のため省略します）



お二人ともロータリーアンとして十二分活躍なされました。100%出席は勿論大事で素晴らしい事です。一方、何の活動をされたか、何を残された等も大事な事と考えます。

(懇親会)

開会乾杯
渡部清隆直前会長



もう、
幹事の引き継



締め 横澤茂会員



会場に満開の
啓翁桜